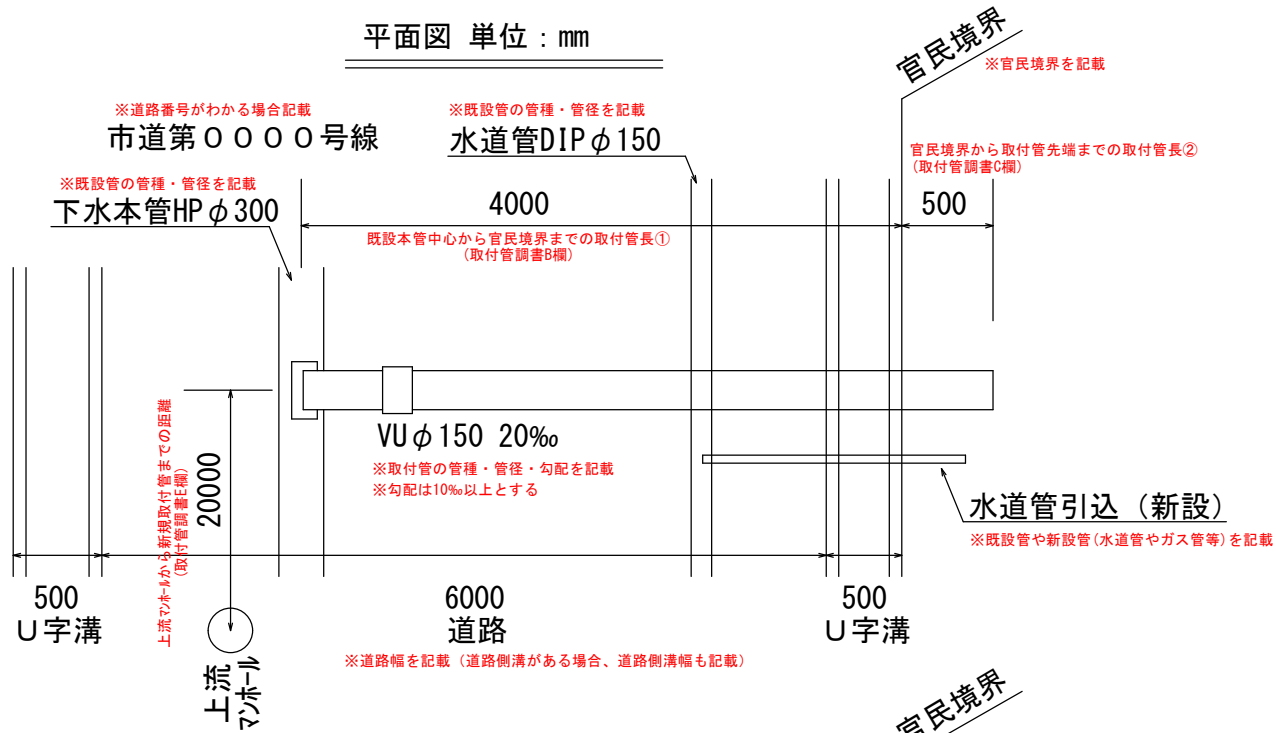


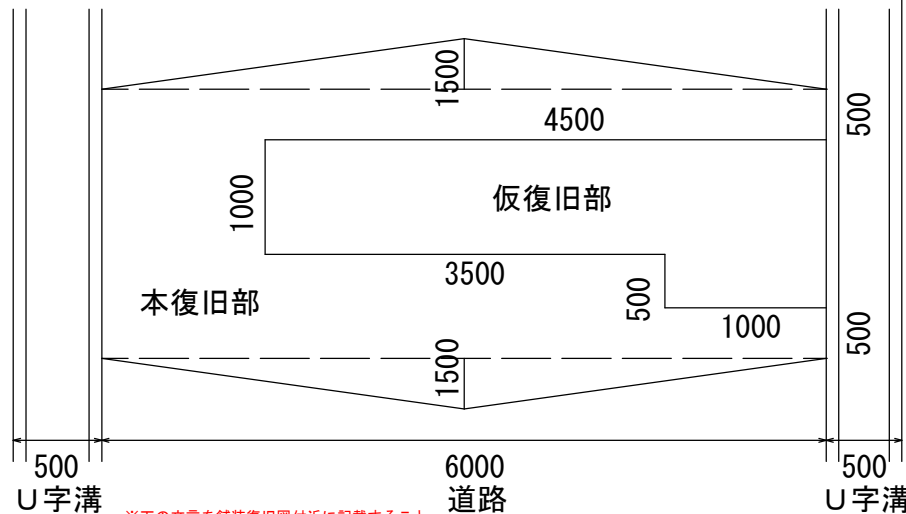
平面図 単位：mm



平面図

舗装復旧図 単位：mm

※下の図は、舗装幅員5.5m以上の場合の参考図



※下の文言を舗装復旧図付近に記載すること。

復旧範囲が絶縁線や構造物まで1.2m未満の場合、絶縁線等まで復旧します。

※舗装の復旧は、仮復旧と本復旧の両方を記載すること。

※仮復旧と本復旧の詳細についての問い合わせ先は

①施工箇所が市道の場合、東松山市役所建設管理課

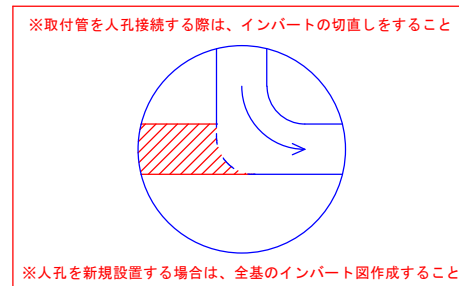
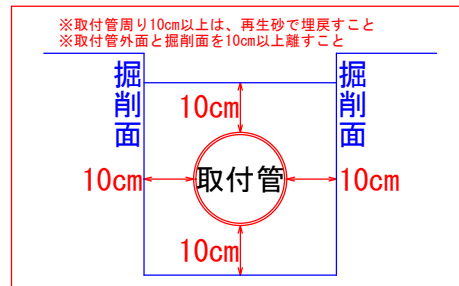
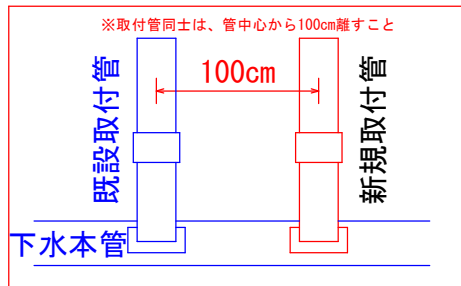
②施工箇所が県道の場合、東松山県土整備事務所

(注意) 復旧方法等を必ず申請前に確認すること。

※区画線は、仮復旧と本復旧の両方です。ただし、仮復旧では、

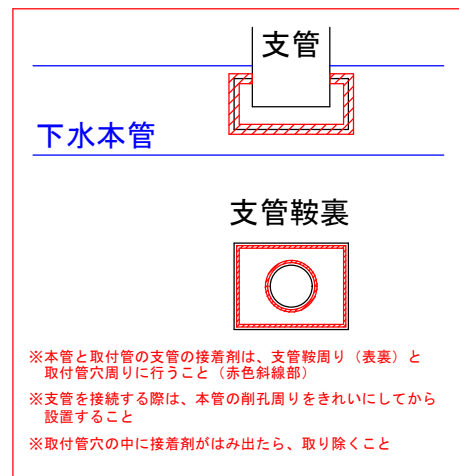
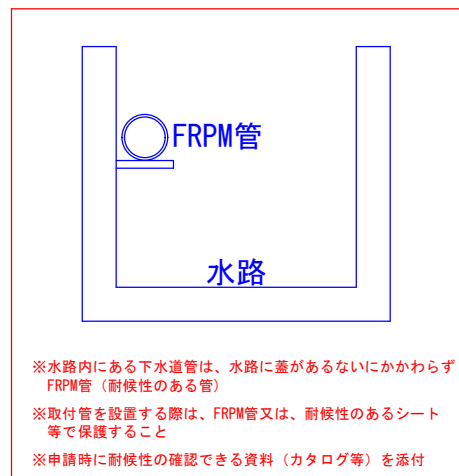
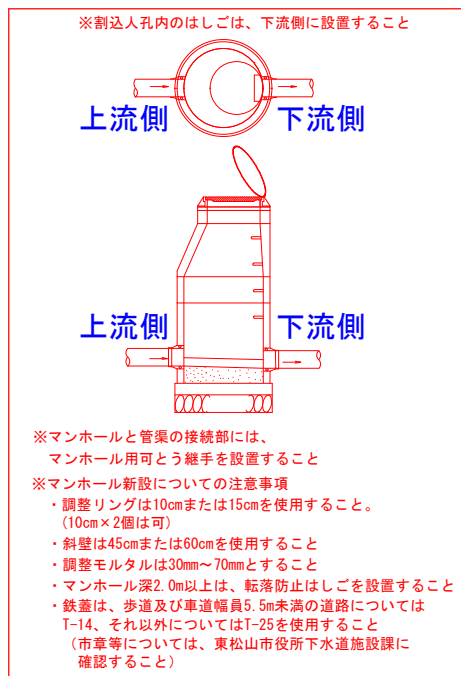
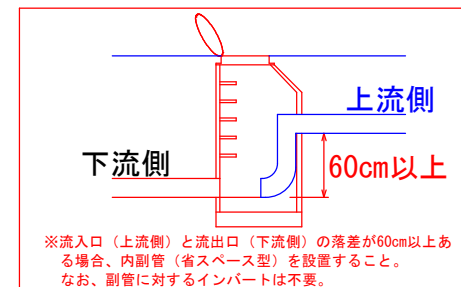
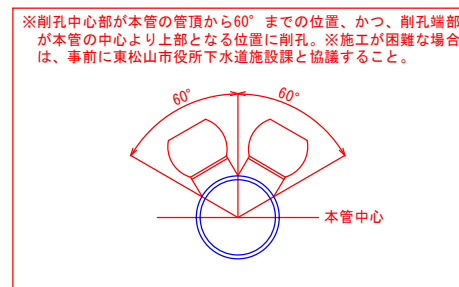
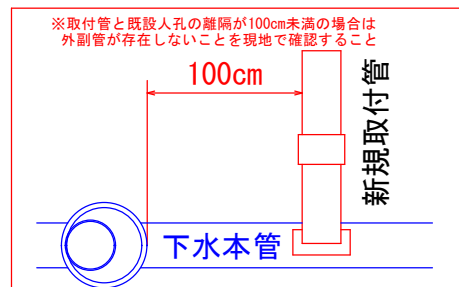
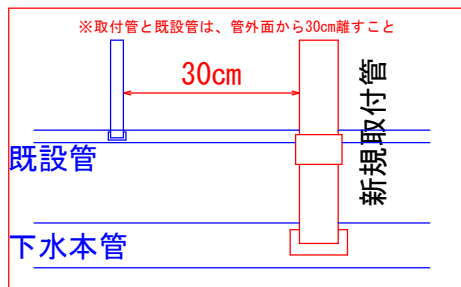
簡易スプレーでの復旧を可とする。

※本復旧は、申請地で行う全ての新設管(水道管やガス管等)を考慮した形を記載すること。



その他参考図

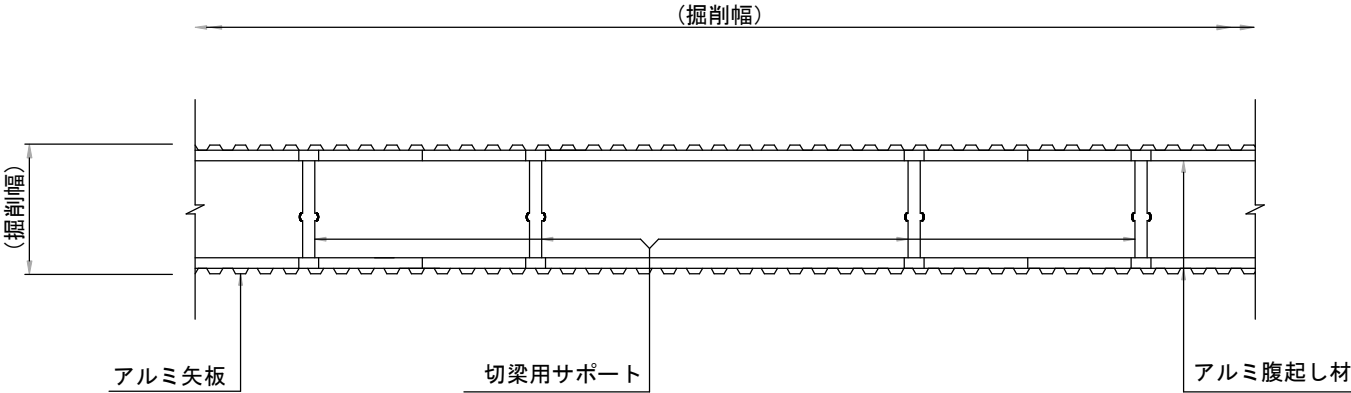
※既設部を青色、新設部とコメント等を赤色で記載
※その他図例に記載のない事項については、事前に
東松山市役所下水道施設課に確認すること。



山留工図 単位：mm

山留工図

平面図



断面図

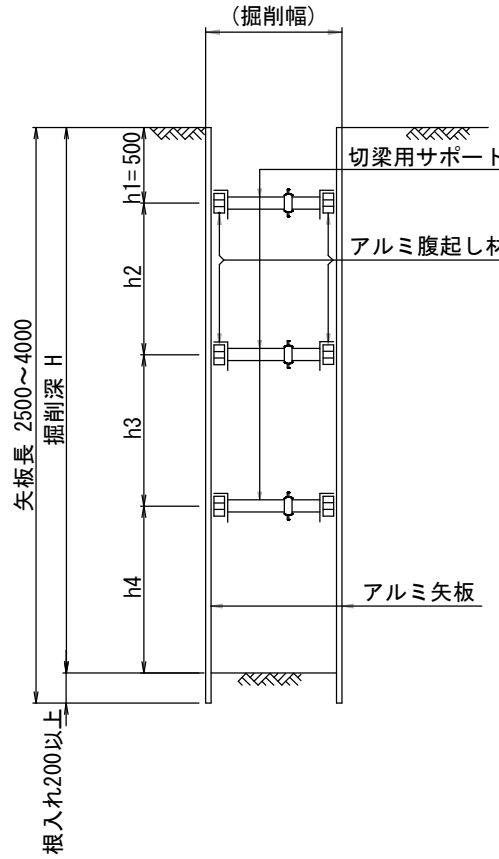
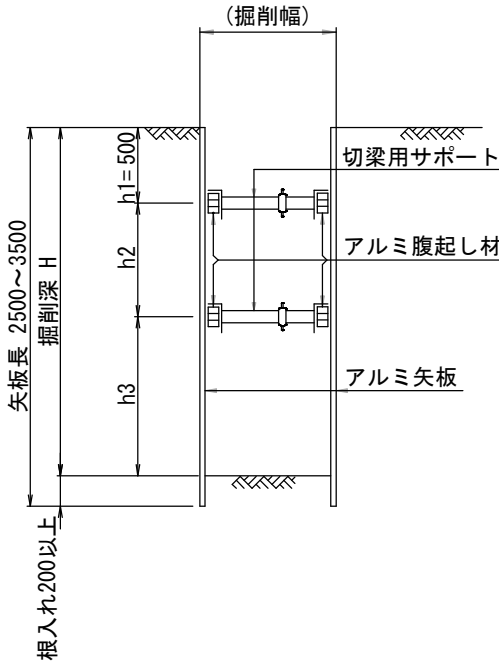
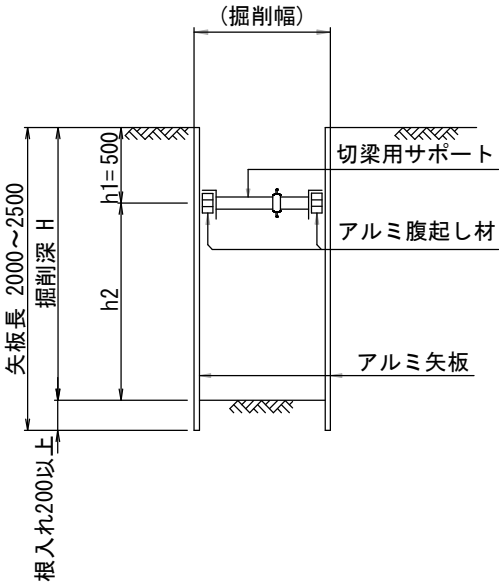
1500<H≤2000
(支保工 1 段)

2000<H≤3500
(支保工 2 段)

3500<H≤3800
(支保工 3 段)

アルミ矢板建込工の支保工段数

掘削深 (m)	支保工段数 (段)
H≤1500	素掘り
1500<H≤2000	1
2000<H≤3500	2
3500<H≤3800	3



※図示される配置は、あくまで参考です。予定掘削幅や予定掘削深に合わせて図を作成すること。